

令和7年度4月入学者選抜試験問題

奈良女子大学大学院人間文化総合科学研究科(博士前期課程)

数物科学専攻

【 一 般 選 抜 】

試験科目名：筆記試験(数 学)

令和6年7月6日(土)

試験時間：10:00～12:00

注意事項

- (1) 解答用紙の指定された箇所に受験番号、氏名、問題番号を記入すること。
受験番号は、受験票の受験番号欄に記入してあるとおりに書くこと。
指定された以外の箇所には、受験番号・氏名を絶対に書かないこと。
- (2) 問題冊子及び解答用紙は、指示があるまで開いてはならない。
- (3) 全問解答すること。
- (4) 問題1から問題3を問題ごとに別々の解答用紙を使って解答すること。
解答用紙(両面)は3枚ある。
解答用紙は必要に応じて追加できるので、手を挙げて知らせること。
- (5) 問題冊子に乱丁、落丁、印刷不鮮明など不備があった場合は、挙手をして試験監督者に申し出ること。
- (6) 問題冊子の総ページ数 _____ 4ページ
問題ページ _____ 第2～第4ページ(第1ページは白紙)
- (7) 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

1 k を実数とし, $A = \begin{pmatrix} k & 1 & 1 \\ 1 & k & 1 \\ 1 & 1 & k \end{pmatrix}$ とする. また, \mathbf{R}^3 から \mathbf{R}^3 への一次変換 f を, $\mathbf{x} \in \mathbf{R}^3$ に対し $f(\mathbf{x}) = A\mathbf{x}$ として定める. 以下の問いに答えよ.

- (1) A の固有値をすべて求め, それぞれに対する固有空間を求めよ.
- (2) \mathbf{R}^3 における, 原点を中心とする半径 1 の球面を S とする. このとき, $S \cap f(S) = \emptyset$ となるための k の条件を求めよ. ただし, $f(S) = \{f(\mathbf{x}) \mid \mathbf{x} \in S\}$ とする.

2 以下の問いに答えよ。ただし対数は自然対数とする。

(1) 正の整数 n に対し、

$$\log(n+1) \leq 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4} + \cdots + \frac{1}{n} \leq 1 + \log n$$

が成り立つことを示せ。

(2) $a_n = 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4} + \cdots + \frac{1}{n} - \log n$ とする。このとき a_n は n について単調減少であることを示せ。

(3) (2) で定めた a_n について、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$ が存在することを示し、さらにこの極限值は $\frac{1}{2}$ 以上であることを示せ。

- 3 正の整数の集合を \mathbf{N} とする. 2次元ユークリッド空間 \mathbf{R}^2 の部分集合列 $\{A_n\}_{n \in \mathbf{N}}$ に対し,

$$\underline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n = \bigcup_{n \in \mathbf{N}} \left(\bigcap_{k \geq n} A_k \right), \quad \overline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n = \bigcap_{n \in \mathbf{N}} \left(\bigcup_{k \geq n} A_k \right)$$

と定める. 以下の問いに答えよ.

- (1) $\underline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n \subset \overline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n$ であることを示せ.
- (2) $A_1 \subset A_2 \subset A_3 \subset \dots$ であるとき, $\underline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n = \overline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n$ であることを示せ.
- (3) 実数列 $\{r_n\}_{n \in \mathbf{N}}$ が, ある正の実数 r に収束するものとする.

$$A_n = \{(x, y) \in \mathbf{R}^2 \mid x^2 + y^2 \leq r_n^2\}$$

と定めるとき, $\underline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n = \overline{\lim}_{n \rightarrow \infty} A_n$ は成り立つといえるか.